

# みえスポーツフェスティバル

MIE SPORTS FESTIVAL 2025

# 2025



2025年12月27日(土)AGF鈴鹿体育館

# 開会式及び表彰式・閉会式次第

## チーム紹介

### 【開会式】

1. 開式通告
2. 開会宣言
3. 大会会長挨拶
4. 大会運営上の注意
5. 指導者宣誓
6. 選手宣誓
7. 閉式通告

### 【表彰式・閉会式】

1. 開式通告
2. 成績発表
3. 表彰
4. 大会会長挨拶
5. 閉会宣言
6. 閉式通告

# 大会役員

- 〔大会会長〕 藤 高 洋 一
- 〔大会副会長〕 村 田 一 暢
- 〔大会委員長〕 後 藤 健 治 ( 津 )
- 〔大会副委員長〕 竹 田 秀 成 ( 男子 ) 木 村 一 敏 ( 伊 賀 )
- 〔大会委員〕 安 達 弘 記 ( 松 阪 ) (三重県小学生バレーボール連盟コンプライアンス委員長)
- 
- 〔総務委員長〕 藤 井 万 寿 夫 ( 北 勢 )
- 〔総務副委員長〕 中 西 か お る ( 鈴 鹿 )
- 〔総務委員〕 寺 田 徳 政 ( 男子 ) 山 順 子 ( 男子 ) 坂 口 恵 ( 男子 )  
川 北 敬 士 ( 北 勢 ) 松 本 好 美 ( 鈴 鹿 ) 川 崎 真 吾 ( 伊 賀 )  
佐 久 間 恵 子 ( 津 ) 草 深 ふ じ 美 ( 津 ) 金 児 章 吾 ( 松 阪 )  
南 晶 子 ( 松 阪 ) 前 田 生 次 ( 南 勢 ) 内 藤 可 奈 子 ( 混 合 )  
山 路 順 敏 ( 混 合 ) 山 中 敏 ( 混 合 )
- 
- 〔競技委員長〕 山 口 和 也 ( 混 合 )
- 〔競技副委員長〕 瀧 川 司 篤 ( 伊 賀 ) 林 数 馬 ( 松 阪 )
- 〔競技委員〕 石 川 孝 司 ( 男子 ) 加 藤 貴 久 ( 男子 ) 中 村 直 樹 ( 男子 )  
松 園 真 一 郎 ( 北 勢 ) 川 原 一 夫 ( 鈴 鹿 ) 山 口 敦 司 ( 伊 賀 )  
池 之 上 純 ( 津 ) 川 口 淳 史 ( 津 ) 海 津 幸 司 ( 津 )  
北 岡 高 志 ( 津 ) 千 原 佑 紀 ( 松 阪 ) 竹 内 清 郎 ( 松 阪 )  
奥 田 真 嗣 ( 松 阪 ) 寺 田 文 昌 ( 南 勢 ) 玉 野 登 喜 生 ( 南 勢 )  
井 上 寿 雄 ( 混 合 )
- 
- 〔審判委員長〕 尾 崎 純 司 ( 鈴 鹿 )
- 〔審判委員〕 森 下 亜 季 ( 男子 ) 荻 正 信 ( 北 勢 ) 稲 増 秀 明 ( 伊 賀 )  
岩 崎 純 一 ( 津 ) 松 田 佳 樹 ( 津 ) 森 正 樹 ( 松 阪 )  
中 山 尚 典 ( 南 勢 ) 鍛 治 裕 美 ( 混 合 )
- 三重県小学生バレーボール連盟公認審判員

みえスポーツフェスティバル2025  
【バレーボール競技 小学生の部】 開催要項

1. 開催日 2025年12月27日(土)
2. 会場 AGF 鈴鹿体育館 [鈴鹿市江島台1丁目1-1]
3. 競技規則 2025年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則及び競技要項に準ずる。また、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。
4. 競技方法 男子の部・女子の部：各6チーム  
予選はリーグ戦形式で行い、その後、順位戦をトーナメント形式で行う。  
※男女共地区対抗試合とする。
5. 競技日程 2025年12月27日(土)  
開場・受付 午前8時30分 (ベンチスタッフ変更届を提出)  
代表者会議 午前8時45分 (規約及び規則を持参すること)  
抽選会 代表者会議終了後  
開会式 午前9時00分 (ユニフォームで参加すること)  
試合開始 開会式終了後準備ができ次第 (放送を入れます)  
(構成メンバー表は、第1試合については代表者会議終了時まで、第2試合からは、前試合のプロトコールまでに、競技委員長へ提出すること)
6. 使用球 公益財団法人 日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール  
男子の部 モルテンボール V4M5000-L  
女子の部 ミカサボール V400W-L
7. チーム編成 (1)チームは原則として監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名計15名以内とする。ただし、選手が12名を超える場合は18名までの登録を認めるが、試合毎にエントリーすることができる人数は12名以内とする。その際、ユニフォームの背番号が重複しないこと。  
(2)監督・コーチは成人であること。また、ベンチスタッフの1名以上は、日本小学生バレーボール連盟主催の指導者講習会(一次・二次のいずれか)を受講した者、又は公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールのスタートコーチ・コーチ1~4のいずれかの資格取得者か日本小学生バレーボール連盟認定指導者でなければならない。また、試合時には証明書等を胸にさげていなければならない。

8. 出場手続 (1)参加料 無料  
(2)申込方法 支部長は、申込締切日までに、参加申込書及び大会プログラム用チーム紹介をデータで、ドロップボックスの指定フォルダに納めること。  
(3)問合せ先 総務委員長 藤井万寿夫 TEL 090-5037-9610  
(4)申込締切 2025年12月6日(土)  
(5)組合せ抽選会 チーム代表者による当日抽選にて決定する。
9. 審判 ファーストレフェリー及びセカンドレフェリーは公認審判員で行う。  
各チームはそれぞれ2名の公認審判員を帯同させること。ただし、公認審判員が帯同できない場合は、公認審判員候補の帯同も認める。  
スコアラー、ラインジャッジ、点示員はチームで担当する。  
(長短2種類の笛と筆記用具を持参すること)
10. 表彰及び閉会式 (1)試合終了後会場で行う。  
(2)優勝、準優勝チームを表彰する。  
みえスポーツフェスティバル実行委員会・県小連 賞状/盾  
(3)全チーム参加すること。
11. その他 (1)選手の健康については、指導者・保護者が十分注意して出場させること。  
(2)大会中の傷害については、簡単な応急処置は行うが、以後の責任は負わない。  
チームはスポーツ安全保険等に必ず加入すること。  
(3)緊急時の避難場所は当施設とする。

以上

# 競技上の確認事項

大会競技委員長

## 1 競技規則について

2025年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。

## 2 競技方法について

- (1) 大会は一日開催とする。
- (2) 男女共6チームを2グループに分けてリーグ戦を行う。その後、順位決定トーナメント戦を行う。
- (3) リーグ戦は2セットマッチ21点打ち切りとする。
- (4) リーグ戦の順位決定方法は、次の通りとする。

セットカウント	2-0	(5点)
セットカウント	1-1で得失点差が大きい方	(3点)
セットカウント	1-1で得失点差が同じ	(2点)
セットカウント	1-1で得失点差が小さい方	(1点)
セットカウント	0-2又は棄権・没収	(0点)

勝ち点で同点となった場合は、下記の方法によって順位を決定する。

- ①セット率（取得したセットの総数を、喪失したセットの総数で除したもの）が高いほど高順位とする。
- ②前項の計算によってもなお同順位を生じた場合は、ポイント率（全試合の総得点数を、全試合の総失点数で除したもの）が高いほど高順位とする。
- ③全2項の計算を行っても、なお同順位がある場合、次の方法による。
  - (a) 2チームの場合は、相互の試合の勝チームが上位となる。
  - (b) 3チームの場合は、当該大会の大会委員長、競技委員長、審判委員長が順位の決定方法を決定する。

- (5) 順位決定トーナメント戦は3セットマッチ、2セット先取、21点打ち切りで、3セット目は15点打ち切りとする。

## 3 チーム編成について

構成メンバー表は、第1試合目については代表者会議終了時まで、第2試合からは前試合のプロトコールまでに競技委員長へ提出すること。

## 4 試合球について

男子：モルテン（V4M5000-L） 女子：ミカサ（V400W-L）

## 5 服装について

- (1) 選手の背番号は1～12が望ましいが、1～99番も可とする。
- (2) 競技参加者の服装については、統一されたユニフォームか若しくは個々の所属するチームのユニフォームとする。
- (3) ベンチスタッフの服装は統一することが望ましい。統一された服装であっても、タンクトップ

- プのような形状のシャツ類、短パン、ハーフパンツは許可されない。
- (4) 試合中、左胸部に監督、コーチ、マネージャー章をそれぞれつけなければならない。
  - (5) 小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認める。Tシャツの色は他のベンチスタッフと異なってもよい。

## 6 試合進行について

- (1) 試合開始時刻は、プログラムに記載してある通り第1試合のみ設定し、第2試合以降は追い込みで行う。全試合10分間の合同練習後、プロトコールに入る。
- (2) 試合が終了したチームは速やかにベンチを空けること。また、キャプテンは記録用紙へのサインを済ませること。次の試合のチームは、競技委員の指示が出てからベンチに入ること。

## 7 試合中について

- (1) 監督、コーチ、マネージャーは、子どもの健全育成を目指す指導者としての自覚をもち、不適切な行為そのものはもちろん、誤解を招くような行為も厳に慎むこと。
- (2) 監督は、ボールデッド間に、立ち上がってコート内の選手に必要な指示を与えることができる。このことは、監督がみだりに立ち上がる行為を容認するものではない。また、ベンチスタッフが自然発生的に喜びの表現として偶発的に立ち上がる行為は許容範囲であるが、監督以外が、毎回のように立ち上がったり、数歩前に出たりする行為は認められない。さらに、監督が、選手とハイタッチをしたり、飛び跳ねたりする行為及び、相手を威嚇する行為も認められない。
- (3) 床に落ちた汗は、選手のタオルで拭くため、複数の選手にタオルを携行させること。
- (4) うちわ等については、セット間及びタイムアウト中のクールダウンに使用する場合にのみベンチへの持ち込みを認める。
- (5) マスコットのぬいぐるみ、千羽鶴等)やメガホンなど音響効果のための用具の持ち込みを禁止する。
- (6) 水分を補給する場合は、水筒等を小さいかごに入れて直接床に置かないこと。
- (7) 携帯電話やトランシーバー、タブレット等の電子機器の使用は禁止する。

## 8 応援マナーについて

- (1) 応援マナーの厳守は、監督の責任において徹底させること。相手への威嚇、審判団へのクレーム、あるいは類似した行為は慎み、積極的に感謝と称賛の意を表すように努めること。
- (2) 横断幕は、試合をしているチームのみ掲示を許可し、観覧者の視界を遮ることがないように手摺りの下部に紐等を使用して固定すること。
- (3) のぼりも横断幕に準じ、観覧席の最後部にマジックバンドや紐等を使用して立てること。
- (4) 太鼓、ラッパなどの大音量を発するものの使用は禁止するが、メガホン等を叩く音は許可する。ただし、いかなる場合であっても、施設及びその他の付帯設備を叩きながら応援することは禁止する。
- (5) カメラなどのフラッシュ撮影は禁止する。

## 9 その他

エントリ選手以外の応援は、フロア内の指定された場所で行っても良い。ただし、ユニフォームを着用しての応援は禁止とする。

以上

# 審判上の確認事項

大会審判委員長

## 1 競技規則等について

- (1) 競技委員長の「競技上の確認」に従う。
- (2) テクニカルタイムアウト（以下：TTO）について
  - ①TTOは、選手の健康観察と安全管理を目的とする。このため選手は、ベンチ横側のフリーゾーンに位置し、ベンチスタッフは、選手が給水や汗拭きできる環境を整えとともに、選手に給水を促し、健康状態を観察すること。
  - ②チームスタッフが選手に話しかける場合には、選手の位置する場所で行うこと。選手をベンチ前に呼び寄せる行為は禁止する。
  - ③TTOの間、控え選手を含めた選手は、給水を優先することとし、モップ掛けやウォームアップは行わないこと。なお、モップをかける場合はチームのスタッフ（大人）であれば行うことができる。
  - ④第1、第2セットでは、リードしているチームが11点に達した時、第3セットは、リードしているチームが8点に達した時、チェンジコート後に適用する。デュースが続く場合、第1セットと第2セットは、両チームが31点に達したときに適用し、その後は両チームが10点ずつ積み重ねた段階で適用する。また、第3セット目は、両チームが21点に達した時に適用し、その後は両チームが7点ずつ積み重ねた段階で適用する。
- (3) 靴紐を結ぶ場合は、試合進行の妨げとならないよう、ボールデット間に速やかに結ぶこと。なお、選手がレフェリーに靴紐を結ぶことを申し出る行為は、ルール上の遅延行為にあたるため行わないこと。

## 2 コートワイピングについて

- (1) チームは、コートに入る複数の選手にワイピング用のタオル等を携行させ、床が汗等で濡れた場合は、先ずコート内の選手が拭くように指導しておくこと。
- (2) 試合中床がひどく濡れた場合であっても、ラリー間でのモップの使用は、レフェリーの指示がある時のみとする。

## 3 スコアラー及びコートオフィシャル（ラインジャッジ・点示員）について

- (1) ファーストレフェリー(チーム帯同公認審判員)、セカンドレフェリー(チーム帯同公認審判員又は、公認審判員候補)、スコアラーは該当チームから出すこと。ラインジャッジと点示員は、該当チームから各4名を出すこと。該当するチームが2チームで行う時は、ラインジャッジと点示員が両チームから各2名ずつ割り振られるように配慮すること。
- (2) スコアラーは、担当チームの責任においてスコアラーの経験があるなど、確実に任務を果たすことができる人員を選出すること。（選手・大人は問わない）
- (3) スコアラーは青色ボールペン（フリクションインク不可）と短い定規を用意し、使用するこ

と。

- (4) コートオフィシャルは、担当チームの責任において登録選手のうち任務を果たすことができる人員を選出すること。なお、登録選手が少なく、点示員が低学年などの事情がある場合に限り、その補助として構成メンバーとして有効に登録されたチームスタッフがフロアに入ることを認める。それも出来ない場合には、保護者が入ることを認める。
- (5) スコアラーの処理に間違いが起こらないよう、補助員としてスコアラーの隣にチーム関係者1名が座ることを認める。その際、ボール拭きなどセカンドレフェリーからの依頼にも協力すること。
- (6) コートオフィシャル含め審判団のマスク着用は、任意とする。
- (7) チームは、コートオフィシャルに給水ボトルを持たせるなど、健康と安全管理を徹底すること。TTOにはすすんで給水するよう指導しておくこと。

#### 4 レフェリーミーティングについて

各コートの試合開始前にスコアラーズテーブルにおいて、ファーストレフェリー、セカンドレフェリー、スコアラー、ラインジャッジ及び点示員によるミーティングを行う。その際、必ず全員がスコアラーズテーブル前に集合すること。

#### 5 その他

- (1) 中断の要求について
  - ①タイムアウトの要求は、レフェリーに対しハンドシグナルを明確に示すこと。
  - ②選手交代は、選手交代ゾーン内に確実に入るよう選手に指導すること。
  - ③複数の選手交代を要求する際は、同時に（間を空けず連なって）選手交代ゾーンへ入るよう、選手に指導すること。
- (2) 暴力・暴言などの行為について
  - ①ベンチスタッフ及び選手によるコート内外における暴力、暴言等については厳に慎むこと。万一、当該行為があった場合にはルールに則り制裁する。
- (3) 感染症対策に関する取扱い
  - ①スコアシートへのサインに用いる監督・チームキャプテンのボールペンは、スコアラーのものを使用しても、チームで準備したものを使用しても良いこととする。  
(フリクションインク不可)
  - ②ラインジャッジフラッグは、連盟で用意するが担当チームのものを使用しても良いこととする。

以上

## 大会運営上の確認事項

大会総務委員長

- 1 地震等の非常時に備え、各自、各チームは事前に非常口や避難経路の確認を行うこと。
- 2 当該施設は大会関係者以外の方も利用している複合施設であるため、施設の利用ルールを厳守するとともに、他の利用者に迷惑がかからないよう行動すること。
- 3 開場を待つ間は入り口付近での滞留を避け、他の利用者の通行を妨げないように配慮すること。
- 4 開場したら、ボールかご等試合に使う用具も全て持って、2F観客席の指定された区域に移動すること。担当者は受付を行うこと。使用する観客席の座席は、**最前列を応援スペースとして空けること。**
- 5 アリーナに入場する際は必ず屋内用シューズに履き替えること。外履きは各チームでまとめて管理することとし、下駄箱は使用しないこと。
- 6 代表者連絡会議は1F大会議室にて行う。
- 7 開会式及び閉会式はメインアリーナで行う。
- 8 エントランスや共用部、アリーナ周辺で場所取りやミーティング、練習等を行わないこと。
- 9 ゴミは、各自、各チームで持ち帰ること。帰る際には座席周辺のゴミや飲料水等による汚れがないかを確認をすること。館内のごみ箱は使用しないこと。
- 10 忘れ物がないように、最後に**必ず大人が**確認すること。

以上

# みえスポーツフェスティバル2025

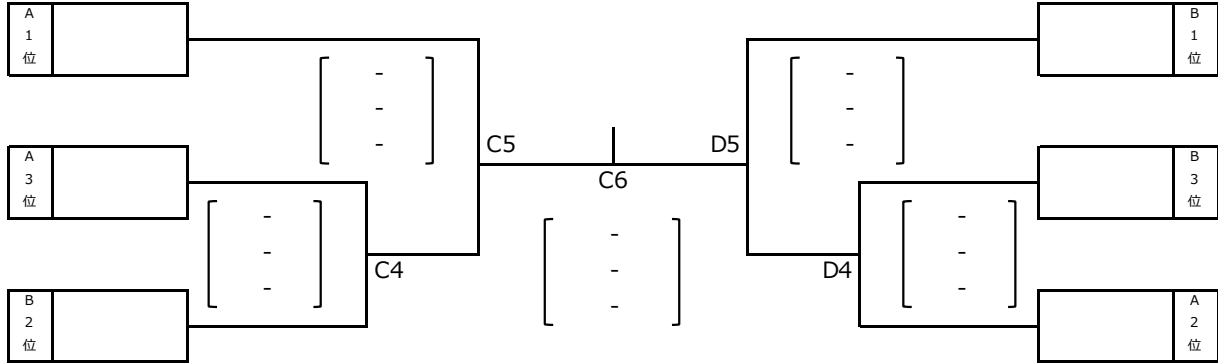
## 【バレーボール競技 小学生の部】 組合せ表

【男子の部 予選リーグ】 ※2セットマッチ 21点打ち切り

Aブロック					勝 敗	S 率	P 率	順 位
1		-	-					
2		-	-					
3		-	-					

Bブロック					勝 敗	S 率	P 率	順 位
4		-	-					
5		-	-					
6		-	-					

【男子の部 順位戦】 ※3セットマッチ 2セット先取 21点打ち切り、3セット目は15点打ち切り

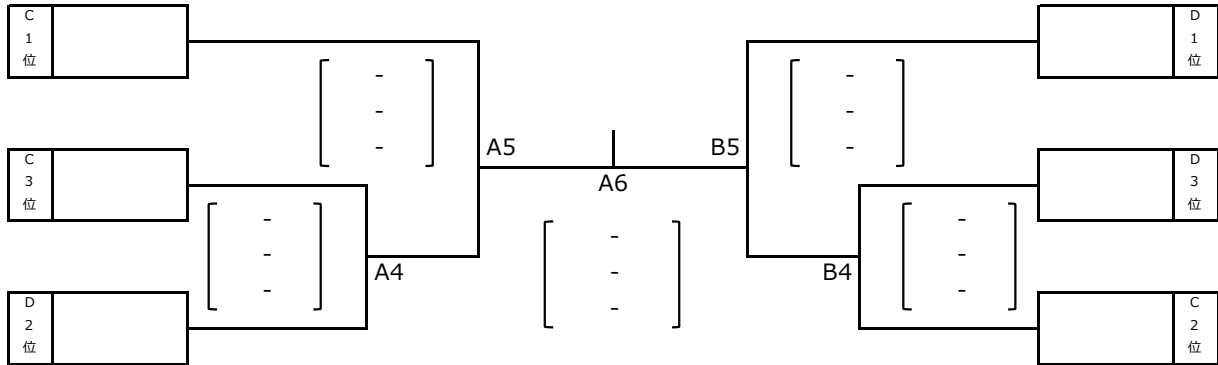


【女子の部 予選リーグ】 ※2セットマッチ 21点打ち切り

Cブロック					勝 敗	S 率	P 率	順 位
1		-	-					
2		-	-					
3		-	-					

Dブロック					勝 敗	S 率	P 率	順 位
4		-	-					
5		-	-					
6		-	-					

【女子の部 順位戦】 ※3セットマッチ 2セット先取 21点打ち切り、3セット目は15点打ち切り



【試合進行】

	Aコート		Bコート		Cコート		Dコート	
	対戦相手	審判	対戦相手	審判	対戦相手	審判	対戦相手	審判
1	男2 × 男3	男1	男5 × 男6	男4	女2 × 女3	女1	女5 × 女6	女4
2	男1 × 男2	男3	男4 × 男5	男6	女1 × 女2	女3	女4 × 女5	女6
3	男1 × 男3	男2	男4 × 男6	男5	女1 × 女3	女2	女4 × 女6	女5
調 整 時 間								
4	C3位 × D2位	C1位	C2位 × D3位	D1位	A3位 × B2位	A1位	A2位 × B3位	B1位
5	C1位 × A4勝	A4敗	D1位 × B4勝	B4敗	A1位 × C4勝	C4敗	B1位 × D4勝	D4敗
6	A5勝 × B5勝	AB5敗			C5勝 × D5勝	CD5敗		